



2013年5月15日
HD-PLCアライアンス

「HD-PLC」が新しいネットワーク統合規格 IEEE 1905.1 に対応

他の無線や有線の通信規格とのハイブリッド化で、より簡単で安定な通信が可能に

[HD-PLCアライアンス](#)は、同団体が推進する高速電力線通信方式「HD-PLC」(IEEE1901)が、先月発行された国際規格IEEE 1905.1 に対応し、他の通信規格との連携運用が可能となることで、今後より一層、PLCの応用分野の拡大が期待される、と発表しました。

IEEE 1905.1 規格は、複数のホームネットワーク技術を束ねる統合レイヤーを規定したものです。この統合レイヤーは、IEEE 1901(PLC)、IEEE 802.11(WiFi)、IEEE 802.3(イーサネット LAN)、および MoCA1.1(同軸)のような異なる種類の無線や有線ネットワーク間でデータや制御の共通化を図るものです。

IEEE 1905.1 は、異なる無線や有線のネットワーク技術を組み合わせることで、宅内で一つのネットワークを構築することを可能にします。これにより、輻輳を制限し信頼性を維持するために異なる通信パスを利用することで、ネットワーク全体のスループットを向上させ、複数の映像ストリーミングを同時配信するなど、利用者に役立つサービスを提供することが可能となります。また、これまで商品の主流であった PLC アダプターのような単体製品に比べ、今後無線ルータ等の通信機器に「HD-PLC」が搭載されることで、利便性が大幅に向上します。

IEEE 1905.1 規格に承認されたことは、「HD-PLC」のグローバル戦略における大きな前進と言えます。「HD-PLC」技術は、国際標準規格 IEEE 1901 として、既に、世界中で普及が始まっています。加えて、機器間で映像コンテンツを共有するための DLNA 規格や、米国スマートグリッド規格である NIST SGIP カタログ規格、更には、IGRS-PLC インターフェイス技術として中国国家規格に承認されるなど、応用分野における重要な規格化も着実に進んでいます。また、昨年欧州で策定された新しい EMC 規格 CENELEC EN50561-1 へも、業界に先駆けて対応しました。

今回の発表に対し、パナソニック システムネットワークス株式会社の高木俊幸 代表取締役社長は、次のように述べています。「当社が開発し、普及推進を行っている「HD-PLC」が、米国、欧州、中国、日本の主要な標準規格化を達成し、全世界で利用できるようになったことは、大変意義深いことです。今後、この成果を当社の様々な商品やソリューション事業に活用し、お客様の新たな価値創造に向け、同技術の更なる技術革新と普及促進に取り組んでまいります。」

HD-PLC アライアンスは、今後も「PLCによるグリーン・ユビキタス・ソリューション」のスローガンの下、引き続き、標準規格化への貢献と、認証環境の整備など、規格対応商品の普及推進に努めてまいります。

HD-PLC アライアンス事務局

E-mail: info@hd-plc.org

URL: <http://hd-plc.org/>

TEL:+81-92-477-1671